

2022年度 社会福祉学部 社会福祉学科 カリキュラムマップ

卒業認定・学位授与の方針 (ディプロマ・ポリシー) 大学全体		学部の教育課程が定める授業科目を履修し、基準となる単位数を修得した学生に「学士」の学位を授与する。これによって、以下の能力、知識および態度等が身につけていることを保証する。 1. すべての人々が共生する社会の実現に資する意志や態度。 2. すべての人々が共生する社会の基盤となる専門分野における知識、技能およびこれらを実践的に活用する能力。 3. すべての人々が共生する社会で必要となる教養。 4. 課題探求能力をもって自ら問題を発見し、論理的に思考し、解決に導く態度。 5. 身のまわりや地域にある様々な問題に関心を持ち、自己の意見を的確に表現するとともに、自らの責任を自覚し、問題解決のためにすべての人々と協働することができる態度。					社会福祉学部 社会福祉学科				
							(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
社会福祉学部 社会福祉学科		社会福祉学部社会福祉学科は、建学の精神および星槎の三つの約束に基づき、教育課程が定める科目を履修し、以下の知識・能力・態度を身につけ、定められた授業科目を含む124単位以上、通算GPAが1.2以上を満たした者に「学士(社会福祉学)」の学位を授与する。					社会の要請に応える人材として、ソーシャルワークに関する知識や技能を修得し、それらを関連づけて体系的に理解している。(知識・技能)	共生社会の実現に寄与できる人材として、ソーシャルワークの専門的な知識や技能のみならず幅広い教養を身につけている。(知識・技能)	社会や地域が抱える課題を社会福祉学の視点から発見・分析し、社会福祉の専門職として、それらの解決策を構築し提案できる。(思考力・判断力・表現力等)	社会・地域・所属する組織における目的の実現に向け、必要なりーダーシップとコミュニケーション能力を身につけている。(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)	人の尊厳を重んじ、豊かな人間性を尊重できる態度や生涯学び続けるための意欲と学習する習慣を身につけている。(主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)
科目区分	ナンバリングコード	授業科目	単位	年次	必修・選択別	授業の到達目標					
基幹科目	SWS111001	ソーシャルワークの基盤と専門職	2	1	必修	①社会福祉士及び精神保健福祉士の法的な位置づけについて理解することができる。 ②ソーシャルワークの基盤となる考え方とその形成過程について理解することができる。 ③ソーシャルワークの価値規範と倫理について理解することができる。	○		○	○	○
基幹科目	SWS111002	ソーシャルワークの基盤と専門職(専門)	2	1	必修	①社会福祉士の職域と求められる役割について理解することができる。 ②ソーシャルワークに係る専門職の概念と範囲について理解することができる。 ③ミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークの対象と連関性について理解することができる。 ④総合的かつ包括的な支援と多職種連携の意義と内容について理解することができる。	○		○	○	○
基幹科目	SWS111003	社会保障 I	2	1	必修	①社会保障が生まれた背景と発展過程について理解できる。 ②社会保障の理念の変化について説明することができる。 ③わが国の社会保障が直面している制度的、政策的課題について関心を持つことができる。	○		○		○
基幹科目	SWS111004	社会保障 II	2	1	必修	①わが国の社会保障制度の発展過程について説明できる。 ②社会保険制度の具体的な仕組みについて理解できる。 ③今後の社会保障制度のあり方について自らの考えを示すことができる。	○		○		○
基幹科目	SOC111005	社会学と社会システム	2	1	必修	①社会学の基本になる学術用語の説明ができる、②社会学応用領域における社会問題について、社会学の学術概念、理論と社会統計を用いて、課題を把握し考察ができる。 下記のルーブリック、到達目標は、合格最低レベル(C)であるので、上位段階の履修目標になるよう、ベストを尽くすこと。成績は、履修状況により相対性と絶対性が勘案されるので留意する。	○			○	○
基幹科目	PSG111006	心理学と心理的支援	2	1	必修	人の基本的な心の仕組みと機能、アセスメント等の支援方法を理解する。	○				
基幹科目	SWS112007	児童・家庭福祉	2	1	必修	①児童が権利の主体と踏まえ、児童・家庭及び妊産婦の生活とそれを取り巻く社会環境について理解することができる。 ②児童福祉の歴史と児童観の変遷や制度の発展過程について理解することができる。 ③児童や家庭福祉に係る法制度について理解することができる。 ④児童や家庭福祉領域における支援の仕組みと方法、社会福祉士の役割について理解することができる。 ⑤児童・家庭及び妊産婦の生活課題を踏まえて、適切な支援のあり方を理解することができる。	○	○			○
基幹科目	BAM112008	医学概論	2	2	必修	社会福祉職に求められる人の成長・発達過程を理解し、人体の機能・構造と病的状態を関連させて説明できる。	○	○		○	○
基幹科目	SWS112009	高齢者福祉	2	2	必修	高齢者の福祉ニーズの理解と、関する制度やサービスの知識を会得できる。	○		○		○
基幹科目	SWS112010	障害者福祉	2	2	必修	①障害者の取り巻く社会情勢と生活実態について、データを用いて説明し課題を指摘できる。 ②障害者にかかわる法体系について、その成立の過程や概要について理解する。 ③障害者福祉にかかわる制度の体系とその概要について理解し、課題を指摘できる。	○	○	○		
基幹科目	SWS112011	権利擁護を支える法制度	2	2	必修	①憲法、行政法、民法など権利擁護と法との関係について理解できる。 ②ソーシャルワーカーに必要な成年後見制度、日常生活自立支援事業等の知識について説明できる。 ③権利擁護活動の実際について理解を示すことができる。	○	○	○		
基幹科目	SWS112012	貧困に対する支援	2	2	必修	①貧困問題の本質を理解する視点について理解することかできる。 ②現代における貧困原因を分析し、最低生活保障のあり方について考えることができる。 ③要保護者、低所得者の特性に応じた自立支援の意義について説明することができる。	○		○		○
基幹科目	SOM112013	保健医療と福祉	2	2	必修	保健医療サービスについてその概要と保健医療サービス提供が各専門職の連携をもとになされることを説明できる。	○	○	○	○	○
基幹科目	SWS112015	福祉サービスの組織と経営	2	4	必修	リーダーシップ論、組織論、経営論など説明できる。福祉組織の課題を具体的に述べるることができる。	○	○		○	

展開科目	SWS121017	社会福祉の原理と政策 I	2	1	選択	①社会福祉士と精神保健福祉士に必要な基礎的な知識を身につけることができる。 ②社会変化と福祉制度の変遷(変わること)の関連を説明できるようになる。 ③「公平な社会」を「共生社会」と関連づけることができる。	○	○	○			
展開科目	SWS121018	社会福祉の原理と政策 II	2	1	選択	①社会福祉士と精神保健福祉士に必要な基礎的な理論について理解することができる。 ②ソーシャル・ポリシー(社会政策)が元来の福祉政策のみならず、直接福祉を目的としない政策(所得政策、雇用政策、住宅政策、教育政策など)を含む意義と目的を理解することができる。 ③福祉の市場化の意義と目的を理解することができる。 ④主要国の福祉制度の外観を理解し、今後の我が国のソーシャル・ポリシーの方向性を考えることができる。	○	○	○			
展開科目	SWS122019	ソーシャルワークの理論と方法 I	2	1	選択	①人と環境との交互作用に関する理論とミクロ・メゾ・マクロレベルにおけるソーシャルワークについて理解する。 ②ソーシャルワークの様々な実践モデルとアプローチについて理解する。 ③ソーシャルワークの過程とそれに係る知識と技術について理解する。	○	○				
展開科目	SWS122020	ソーシャルワークの理論と方法 II	2	1	選択	①ソーシャルワークの過程とそれに係る知識と技術について理解する。 ②コミュニティワークの概念とその展開について理解する。 ③ソーシャルワークにおけるスーパービジョンについて理解する。	○	○				
展開科目	SWS122025	ソーシャルワーク演習	1	1	選択	社会福祉士および精神保健福祉士に必要な専門職としての基礎的知識・技術について体験的に理解できる。	○	○	○	○	○	○
展開科目	SWS122038	精神保健福祉の原理 I	2	1	選択	精神保健福祉の理念や概念を習得し、精神保健福祉士の倫理や価値観を培い、役割や業務特性を理解できる。	○	○	○	○	○	○
展開科目	PSS122036	現代の精神保健の課題と支援 I	2	1	選択	現代の精神保健の動向と課題を知り、精神保健の保持・増進、予防のための支援及び関係機関との連携方法、精神保健福祉士の役割について理解する。	○	○	○			○
展開科目	EDP122064	教育心理学	2	1	選択	①教育心理学領域で扱われる理論や専門用語の内容を説明する。 ②教育心理学領域で扱われる理論や専門用語が、日常の教育活動の中でどのように活かされているのかを指摘する。		○				
展開科目	EDP122066	発達心理学 I	2	1	選択	胎児期、乳幼児期から児童青年期までの発達理解、相互的にかかわりの重要性、生涯発達の概観を理解する。		○	○			○
展開科目	EDP122067	発達心理学 II	2	1	選択	人間の生涯発達過程及び発達課題上の危機について理解を深める。その上で、実際の支援時に発達心理学の知識を活用するための視点を習得する。		○	○			○
展開科目	CHS121068	保育原理	2	1	選択	保育の意義、制度、計画・実践(方法・内容)、思想・歴史の変遷等を理解している。 保育所保育指針における保育の基本について理解している。	○		○			
展開科目	CHS121072	保育者論	2	1	選択	1. 保育者の役割・倫理、協働、専門職的成長について理解したことを説明する。 2. 保育士の制度的な位置づけ、専門性について理解したことを説明する。	○		○			
展開科目	CHS122073	子どもの理解と援助	1	1	選択	1. 子どもを理解する視点について説明する。 2. 子どもを理解する上での基本的な考え方について説明する。	○				○	
展開科目	CHS121077	保育内容総論	1	1	選択	保育所保育指針をもとに保育の全体構造と保育内容について理解できる。 保育の基本を踏まえた保育内容の展開と保育の多様な展開について理解できる。	○	○				
展開科目	CHS122083	身体表現	1	1	選択	ダンスの特性について理解することができる。 ダンスの基礎技術、指導法、発表技法について理解することができる。 主体かつ積極的に課題に取り組むことができる。 仲間と協力して課題に取り組むことができる。 リズムの特徴やイメージをとらえて、即興的かつ自由な身体表現ができる。	○	○			○	○
展開科目	CHS122086	造形表現 I	1	1	選択	学生が、フィールドワークを通して自然の造形美を感じ取り、それを保育の現場で生かすことができる。 学生が、造形活動を通じて子どもの思いを受け止めるとともに、子どもに表現することの喜びを味わわせることができる。 学生が、発達にあわせた保育における造形表現を理解して、表現の基本となる描く、貼る、切るを安全に確実に行うことができる。		○	○			
展開科目	CHS122084	音楽表現 I	1	1	選択	保育の内容を理解し、子どもの遊びを豊かに展開するために必要な知識、技術である音楽表現ができる。 身近な自然やものの音や音色、人の声や音楽等に親しむための保育の環境づくりを実践することができる。			○	○	○	○
展開科目	SNE122103	特別支援教育総論	2	1	選択	特別支援教育への転換の背景、特別支援教育の理念や意義がわかり、関連する基本的な内容がわかる。			○			○
展開科目	SNE122105	肢体不自由者の心理・生理・病理	2	1	選択	肢体不自由児の心理や行動特性、指導上の配慮事項等について具体的に述べるができる。			○		○	○
展開科目	SNE122109	肢体不自由教育 I	2	1	選択	肢体不自由教育を効果的に行うために必要な指導内容・方法等についての基礎的知識を具体的に述べることができる。			○		○	○
展開科目	SNE122104	知的障害者の心理・生理・病理	2	1	選択	知的障害児の心理や生理、病理、行動特性等の基本的な内容がわかり、指導上の基礎的な配慮事項等がわかる。			○			○
展開科目	SNE122113	聴覚障害教育総論	2	1	選択	聴覚障害の特性と発達及び教育内容の特徴を理解し、説明するとともに、テーマに即して、限られた時間内でレポートを記述できる。			○		○	○
展開科目	SNE122112	視覚障害教育総論	2	1	選択	視覚障害の特性を、眼疾患や心理面、歴史、職業、学校制度から基本的な理解ができる。また、視覚障害による学習上・生活上の困難さの理解を基に、視覚障害者が社会参加・自立できるための教育について基礎的知識を習得することができ、視覚障害教育に携わる者としての知識・意欲・態度の資質を養うことができる。			○		○	○
展開科目	SWS123021	ソーシャルワークの理論と方法(専門) I	2	2	選択	実践的な、包括的、総合的なソーシャルワークの知識と技術の基本について理解する。	○	○	○			
展開科目	SWS123022	ソーシャルワークの理論と方法(専門) II	2	2	選択	実践的なソーシャルワーク実践に必要な知識と技術を具体的に理解できる。	○	○	○			

展開科目	SWS122026	ソーシャルワーク演習(専門)Ⅰ	2	2	選択	様々な援助技術(スキル)を習得することや技法の統合のための理解を深めることができるようになる。また、次年度の相談援助実習に向けて、積極的な討議参加や自己表現ができる。	○	○	○	○	○
展開科目	SWS122027	ソーシャルワーク演習(専門)Ⅱ	1	2	選択	事例を検討することから真のニーズを把握する洞察力を養い、ロールプレイを通して面接技法を習得する。また、次年度以降の現場実習に向けて、積極的な討議参加や自己表現ができる。	○	○	○	○	○
展開科目	SWS122029	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	2	2	選択	次年度の相談援助実習に向けて希望実習領域を明確にし、その領域の施設・機関・制度・利用者・地域社会・関連職種について理解する。併せて相談援助実習の意義と実習での学習目標を明確にする。	○	○	○	○	○
展開科目	SWS122039	精神保健福祉の原理Ⅱ	2	2	選択	精神保健福祉の理念や概念を習得し、精神保健福祉士の倫理や価値観を培い、役割や業務特性を理解できる。	○	○	○	○	○
展開科目	SWS122043	精神保健福祉制度論	2	2	選択	①精神保健福祉領域の基礎知識をもとに、自分なりの考えを述べるができる。	○	○	○	○	○
展開科目	PSS122037	現代の精神保健の課題と支援Ⅱ	2	2	選択	現代の精神保健の動向と課題を知り、精神保健の保持・増進、予防のための支援及び関係機関との連携方法、精神保健福祉士の役割について理解する。	○	○	○	○	○
展開科目	SWS123040	ソーシャルワークの理論と方法(専門)Ⅲ	2	2	選択	ソーシャルワークの展開に必要な知識や手法等を理解する。	○	○	○	○	○
展開科目	SOP122061	ストレスとメンタルヘルス	2	2	選択	メンタルヘルスケアに関する知識や対処方法を理解する。	○	○	○	○	○
展開科目	SWS122053	スクールソーシャルワーク論	2	2	選択	1. 今日の学校教育現場にスクールソーシャルワーカーを導入する意義とその必要性に理解・説明できる。 2. 発展過程と具体的にスクールソーシャルワーカーの役割について理解・説明できる。 3. ソーシャルワークについてジェネリックおよびスペシフィックな視点での広範な知識・技術、支援方法について理解・説明できる。	○	○	○	○	○
展開科目	SOE122063	教育行政学	2	2	選択	教育行政の組織や権限等の法制的な理解にとどまらず、学習するものの立場に立った教育条件整備の在り方について考察し、説明するとともに、テーマに即して、限られた時間内でレポートを記述できる。	○	○	○	○	○
展開科目	EDU121069	教育原理	2	2	選択	授業のテーマについて考え、根拠を示しながら自分の意見をまとめ、他者と意見交換をしたり発表したりすることができる。	○	○	○	○	○
展開科目	CHS122070	子ども家庭支援論	2	2	選択	家族支援の意義と役割、家庭生活を取り巻く社会的状況、子育て家庭への支援体制、家族形態の多様化と、それに対応した支援方法を学習し、学生各自の身近な地域社会における家庭支援の方法を模索し、現状に即した支援方法を考察し、構築する。	○	○	○	○	○
展開科目	SOM122074	子どもの保健	2	2	選択	子どもの健康と保健の意義を理解し、子どもの発育・発達及び子どもの疾病と保育について説明できる。	○	○	○	○	○
展開科目	CHS122078	保育内容演習Ⅰ(健康)	1	2	選択	健康な子どもを捉える視点を学び子どもの観察を行い、健康を考えた生活・生活習慣について説明できる。領域「健康」のねらいにつながる具体的な活動(健康につながる遊び)を提案できる。	○	○	○	○	○
展開科目	CHS122089	乳児保育Ⅰ	2	2	選択	3歳未満児の心身諸機能の発達など、乳児保育の知識が身につく。	○	○	○	○	○
展開科目	CHS123090	乳児保育Ⅱ	1	2	選択	3歳未満児の心身諸機能の発達など、乳児保育の知識が身につく。	○	○	○	○	○
展開科目	CHS123085	音楽表現Ⅱ	1	2	選択	子どもの生活と遊びを豊かに展開するために必要な知識、技術を実践的に習得することができる。	○	○	○	○	○
展開科目	CHS123076	保育の計画と評価	2	2	選択	保育の計画と評価の基本、保育所における保育の計画、保育の計画の作成と展開、保育所における保育の評価について理解し、保育の内容を具体的に説明する。	○	○	○	○	○
展開科目	SOM123091	子どもの健康と安全	1	2	選択	子どもを取り巻く社会状況を把握し、安全管理の実践について討議・発表できる。 子どもの健康状態の把握の方法を理解し計測できる。 子どもの保健の基本をふまえ、心身の状態や発達に即した適切な対応について説明できる。	○	○	○	○	○
展開科目	CHS122079	保育内容演習Ⅱ(人間関係)	1	2	選択	領域「人間関係」について、子どもの適切な理解を深めながら保育内容を実践することができる。テキスト課題「考えてみよう」を具体的に識別して列挙することができる。	○	○	○	○	○
展開科目	CHS122080	保育内容演習Ⅲ(環境)	1	2	選択	1. 保育を展開していくための方法や技術、援助、関わりについて具体的に理解する。 2. 保育所保育指針に示す乳児保育の3つの視点や保育における領域「環境」について理解する。	○	○	○	○	○
展開科目	CHS122087	造形表現Ⅱ	1	2	選択	学生が、五感を大切に造形活動について理解することが出来る。 学生が、色彩学の基本を理解しそれを保育の現場の造形表現に生かしていく力をつけることが出来る。 学生が、保育の造形表現の可能性について考えていく力をつけることが出来る。	○	○	○	○	○
展開科目	CHS122088	言語表現	1	2	選択	子どもの発達と絵本、紙芝居、人形劇、ストーリーテリング等に関する知識と技術、子ども自らが児童文化財等に親しむ経験と保育の環境を構成する知識と技術、子どもの経験や様々な表現活動と児童文化財等とを結びつける遊びの展開について理解し、実演する。	○	○	○	○	○
展開科目	EDU122118	教育方法論	2	2	選択	児童生徒に正しい効果的な学び方を指導し、自ら学ぶ力をつけさせる方法論を会得し、具体的に述べる。	○	○	○	○	○
展開科目	SNE123110	肢体不自由教育Ⅱ	2	2	選択	肢体不自由教育を効果的に行うために必要な指導内容・方法等についての実践的な知識を具体的に述べるができる。	○	○	○	○	○
展開科目	SNE122107	知的障害教育Ⅰ	2	2	選択	特別支援教育に関する教育課程の枠組みを踏まえ、個別的教育支援計画及び個別の指導計画を作成する意義と活用方法を理解する。また、知的障害教育を効果的に行うために必要な指導内容・方法等についての基礎的知識を理解できる。	○	○	○	○	○
展開科目	SNE122106	病弱者の心理・生理・病理	2	2	選択	病弱・身体虚弱児の心理・生理・病理の各特性や行動特性等について理解することができる。	○	○	○	○	○
展開科目	GGR122127	自然地理学Ⅰ	2	2	選択	地表空間にはどのような地形が観られるのか、国土地理院発行の1:25,000の地形図の等高線から地形が判読できるようになる。また、その地形がどのような営力でできているのか理解できるようになる。	○	○	○	○	○
展開科目	GGR122128	自然地理学Ⅱ	2	2	選択	変動帯とよばれている日本列島にはなぜ地震や火山活動が多いのかその理由が説明することができるようになる。地形図の読図や空中写真判読から地形の様子が理解できるようになる。自然災害に対する防災について考えることが出来るようになる。	○	○	○	○	○
展開科目	ECT122136	経済学概論	2	2	選択	経済の基礎的なしくみや経済学の用語・考え方の要点を理解することで、経済のおもなできごとについて、その概要をニュース等から知ることができる。また、経済事象を解釈して自分なりに説明することができる。	○	○	○	○	○

展開科目	HUG122129	地誌	2	2	選択	地誌学を通して、地域の特性を把握することができる。					○	○	
展開科目	PHE122137	哲学概論	2	2	選択	「自分自身の確固とした価値観や人生観の構築と対人関係の向上」を目指す。			○		○	○	
展開科目	SWS122044	精神保健福祉援助演習Ⅰ	1	3	選択	①精神保健福祉士に必要な専門知識・技術・実践能力が身につける。 ②精神保健福祉士としての援助技術を概念化し、理論化し、体系立てて理解する。	○	○	○		○	○	
展開科目	SWS122045	精神保健福祉援助演習Ⅱ	1	3	選択	①精神保健福祉士に必要な専門的知識・技術・実践ができる。 ②記録や報告書等の作成能力を高め、実践現場で通用する社会性・主体性を身につけて実践できる。 ③福祉実践者として自己覚知を深め、対象者理解と地域での生活支援について理解できる。	○	○	○		○	○	
展開科目	SWS122047	精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	2	3	選択	①精神保健福祉分野における現状や課題を理解する。 ②精神保健福祉援助実習の目的を明確にする。 ③Microsoft Teams/Forms の諸機能を活用し、質問を受け付け、適宜教材配布等を行う。	○	○			○	○	
展開科目	SWS123050	精神保健福祉援助実習Ⅰ	2	3	必修	地域の障害福祉サービス事業所の精神保健福祉士のスキルが身につく。	○	○	○		○	○	
展開科目	SWS123051	精神保健福祉援助実習Ⅱ	2	3	必修	①精神保健福祉士に必要な専門的知識・技術・実践できる。 ②記録や報告書等の作成能力を高め、実践現場で通用する社会性・主体性を身につけて実践できる。 ③福祉実践者として自己覚知を深め、対象者理解と地域での生活支援について理解できる。	○	○	○		○	○	
展開科目	CLP123058	コミュニティ心理学	2	3	選択	①コミュニティ心理学で扱われる理論や専門用語の内容を理解する。 ②実際のコミュニティ活動を通じた問題解決の事例を、心理学の知見を援用しながら説明する。 ③コミュニティ心理学に関するテーマについて、調べ、整理し、スライド資料を用いて紹介する。	○		○				
展開科目	SOP123059	産業心理学	2	3	選択	①産業心理学領域で扱われる理論や専門用語の内容を説明する。 ②産業心理学領域で扱われる理論や専門用語が、社会活動の中でどのように活かされているのかを指摘する。 ③学んだ知識の枠組みを手掛かりとして、現在の産業分野の社会問題の原因や解決方法を考察する。	○						
展開科目	CLP122060	臨床心理学	2	3	選択	臨床心理学やそれに隣接する社会学・精神医学・精神病理学等の知見や技法が実社会でさまざまな応用されている諸相を概観するとともに、心理臨床的援助の基礎知識を学ぶ。			○		○	○	
展開科目	SWS122054	スクールソーシャルワーク演習	1	3	選択	1. 今日の学校教育現場にスクールソーシャルワーカーを導入する意義とその必要性に理解・説明できる。 2. 発展過程と具体的にスクールソーシャルワークの役割について理解・説明できる。 3. スクールソーシャルワークについてジェネリックおよびスペシフィックな視点での広範な知識・技術、支援方法について理解・説明できる。	○	○	○		○	○	
展開科目	CHS122071	社会的養護Ⅰ	2	3	選択	①現代社会における社会的養護の意義と歴史の変遷について理解することができる。 ②子どもの人権擁護を踏まえた社会的養護の基本について理解することができる。 ③社会的養護の制度や実施体系等について理解することができる。 ④社会的養護の対象や形態、関係する専門職等について理解することができる。 ⑤社会的養護の現状と課題について理解することができる。	○	○				○	
展開科目	CHS123094	社会的養護Ⅱ	1	3	選択	①子どもの理解を踏まえた社会的養護の基礎的な内容について理解することができる。 ②施設養護及び家庭養護の実践について理解することができる。 ③社会的養護における計画・記録・自己評価の実践について理解することができる。 ④社会的養護に関わる相談援助の方法・技術について理解することができる。 ⑤社会的養護における子ども虐待の防止と家庭支援について理解することができる。			○				○
展開科目	CHS122081	保育内容演習Ⅳ(言葉)	1	3	選択	「言葉」の領域を学ぶことにより、子ども理解を深めながら保育内容を理解し、具体的に述べる。	○		○		○	○	
展開科目	CHS122082	保育内容演習Ⅴ(表現)	1	3	選択	「表現」の領域を学ぶことにより、子ども理解を深めながら保育内容を理解し、具体的に述べる。	○		○		○	○	
展開科目	EHS122075	子どもの食と栄養	2	3	選択	小児期の栄養と食生活は生涯にわたる健康と生活の基礎であり小児期から成人にいたる一貫した食生活の意義を理解し、また、保育との関連の中で小児に適切な食事が提供できることの意義と保育における食生活が心の健康にも影響すること、食生活が家族の健康や生活地域との密接な関係があること、食生活を通じて生活全般や環境の望ましい姿を理解する。			○			○	
展開科目	SNE122092	障害児保育Ⅰ	2	3	選択	障害児保育を支える理念、障害の理解と保育における発達の援助、障害児保育の実践、家庭及び関係機関との連携、障害のある子どもの保育にかかわる現状と課題について具体的に述べる事ができる。 「SDG4. 質の高い教育をみんなに」の関連科目。			○		○	○	
展開科目	SNE123093	障害児保育Ⅱ	2	3	選択	障害のあるなしにとらわれない視点から保育実践を行うことのできる保育士になるために、必要な知識・技術について具体的に述べる事ができる。			○		○	○	
展開科目	CHS122095	子育て支援	1	3	選択	①保育士の行う保育の専門性を背景とした保護者に対する相談、助言、情報提供、行動見本の提示等の支援(保育相談支援)について、その特性と展開について理解することができる。 ②保育士の行う子育て支援について、様々な場や対象に即した支援の内容と方法及び技術について理解することができる。	○	○				○	
展開科目	CHS122096	保育実習指導Ⅰ	2	3	選択	実習の意義、実習の内容と課題の明確化、実習に際しての留意事項、実習の計画と記録について理解する。			○			○	
展開科目	CHS123099	保育実習Ⅰ	4	3	選択	保育所実習、児童福祉施設等実習を通して、保育士を志す者としての自己覚知ができ、継続課題を見出す。			○			○	

展開科目	SNE122111	病弱教育	2	3	選択	病弱・身体虚弱児教育の教育課程、指導内容・方法等についての基礎的知識を理解することができる。			○		○	○	
展開科目	SNE123108	知的障害教育Ⅱ	2	3	選択	特別支援教育に関する教育課程の枠組みを踏まえ、知的障害教育における教育課程の編成や個別の教育支援計画及び個別の指導計画を作成する意義と活用方法、自立活動の指導、授業づくりなどを理解する。また、知的障害教育を効果的に行うために必要な指導内容・方法等についての基礎的知識を理解する。			○		○	○	
展開科目	SNE122114	発達障害等教育総論	2	3	選択	学習障害、注意欠陥多動性障害、高機能自閉症等の心理、病理、認知特性や行動特性等の基礎的な内容がわかり、指導上の基本的な配慮事項等がわかる。			○			○	
展開科目	SNE123116	特別支援教育実習(事前指導)	1	3	選択	特別支援学校教育の概要や教育実習について理解し、障害のある子どもの教育活動や授業づくりに必要な基礎的な知識、技能、態度を身に付ける。			○		○	○	
展開科目	SOP122057	社会心理学	2	3	選択	①社会心理学の基本になる学術用語の説明ができる。 ②社会心理学の応用領域における日常生活について、概念である学術用語、理論等を用いて課題を把握して考察ができる。 評価基準の5指標は、履修目標をこえた(S)、履修目標をほぼ達成できた(A)、履修目標と到達目標の間であった(B)、到達目標をみたく、合格最低レベル(C)、到達目標に達することができなかった不合格(F)の段階的区分がある。成績分布目標は、履修状況により相対性と絶対性が勘案される規定があるので留意する。			○			○	
展開科目	POL123133	国際政治論	2	3	選択	①国際政治の歴史的な展開を説明することができる。 ②国際政治に関する理論を理解し説明することができる。 ③国際政治の理論を用いて国際社会の諸問題を考察することができる。			○	○	○		
展開科目	LAW122131	民法	2	3	選択	①わが国の民法の基本原則と仕組みについて理解できる。 ②契約、相続などのトラブルに対処するための民法の考え方を説明できる。 ③生活者として身近に発生したトラブルに対処する方法を六法等で調べることができる。				○		○	
展開科目	ECP123134	国際経済論	2	3	選択	国際経済の修学基礎として、需要と供給、財政政策、金融政策を理解する。 国際経済の中心となる代表的な貿易理論、外国為替理論を理解する。 地域の経済統合に関するFTA・EPAの理解と共に、EUの経済統合の大枠を理解する。			○	○			
展開科目	SOC123135	社会学概論	2	3	選択	①社会学の基本になる学術用語の説明ができる、②社会学応用領域における社会問題について、社会学の概念、理論的枠組みを用いることで課題を把握して考察ができる、③社会学の概念について、専門辞書を読解することで定義と問題を説明ができる。 下記のルーブリック、評価基準(C)は、合格の最低レベル、到達目標である。上位の基準である、履修目標をめざしてベストをつくすこと。成績は、相対性と絶対性により評価される。				○	○	○	
展開科目	PHE122138	倫理学概論	2	3	選択	人生をみずから創造していくための基礎となる価値観や人生観、人間観、結婚、恋愛観などを構築する。			○		○	○	
展開科目	HUG122130	北海道誌	2	3	選択	「北海道」に関して、人文・社会・自然分野から学び、地誌学的に地域性を考察することができる。					○	○	
展開科目	HUG122125	人文地理学Ⅰ	2	3	選択	人文地理学の考え方を理解することで、地域性の諸要因を説明できる。					○	○	
展開科目	HUG122126	人文地理学Ⅱ	2	3	選択	人文地理学の考え方を理解することで、地域性の諸要因を説明できる。					○	○	
展開科目	SWS124139	社会福祉施設の人事・労務・財務管理とリスクマネジメント	1	4	選択								
展開科目	SWS124028	ソーシャルワーク演習(専門)Ⅲ	1	4	選択								
展開科目	SWS123048	精神保健福祉援助実習指導Ⅱ	2	4	選択	精神保健福祉分野における現状や課題を認識する。精神保健福祉援助実習の目的が明確にできる。			○	○	○	○	
展開科目	SWS123049	精神保健福祉援助実習指導Ⅲ	2	4	選択	精神保健福祉分野における現状や課題を認識する。精神保健福祉援助実習の目的が明確にできる。			○	○	○	○	
展開科目	SWS124052	精神保健福祉援助実習Ⅲ	3	4	選択	①精神保健福祉士に必要な専門的知識・技術・実践できる。 ②記録や報告書等の作成能力を高め、実践現場で通用する社会性・主体性を身につけて実践できる。 ③福祉実践者として自己覚知を深め、対象者理解と地域での生活支援について理解できる。			○	○	○	○	
展開科目	CLP123062	カウンセリング論	2	4	選択	カウンセリングによって人は成長し、発達する多面的な存在として、幅広い視点からカウンセリングを習得する。			○	○	○	○	
展開科目	SWS123055	スクールソーシャルワーク実習指導	1	4	選択	1. スクール(学校)ソーシャルワーク実習の意義について理解する。 2. 学校現場等を知り、学校組織を体験的に学ぶ。 3. スクール(学校)ソーシャルワーク実習にかかる個別指導並びに集団指導を通して学校における相談援助活動やソーシャルワーク実践にかかる知識と技術について具体的かつ実践的に理解し実践的な技術を体得する。 4. 教育の場で生かせる社会福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等総合的に対応できる能力を習得する。 5. 具体的な体験や援助活動を専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる能力を養う。 6. 用意された現場ではなく社会福祉が展開されるべく新しい現場に入るという意味を十分理解し、開拓の視点を養う。			○	○	○	○	○
展開科目	SWS124054	スクールソーシャルワーク実習	2	4	選択	1. 日々子どもたちが過ごす学校現場等を知り、学校組織を体験的に学び、理解を深める。 2. スクール(学校)ソーシャルワーカーとして求められる資質、技能、倫理から、福祉が一次分野でない教育現場における課題を見つけられる力を養う。 3. 教職員ほかとの連携のあり方及びその具体的内容を実践的に理解する。 4. 子どもや家族、教職員から自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力を習得する。			○	○	○	○	○

展開科目	EDP124065	教育相談(カウンセリングを含む)	2	4	選択 (教職課程履修者は課程必修)	不適応行動や問題行動の児童生徒を正しく理解し、適切な対応をするための教師としてのカウンセリング・マインドの態度や方法について基本的な知識・能力を身につける。		○		○	○
展開科目	CHS123097	保育実習指導Ⅱ	1	4	選択	保育実習による総合的な学び、保育実践力の育成、計画と観察、記録、自己評価、保育士の専門性と職業倫理について理解し、具体的に述べる。	○		○	○	○
展開科目	CHS123098	保育実習指導Ⅲ	1	4	選択	保育実習による総合的な学び、保育実践力の育成、計画と観察、記録、自己評価、保育士の専門性と職業倫理について理解する。	○		○	○	○
展開科目	CHS124100	保育実習Ⅱ	2	4	選択	保育実習による総合的な学び、保育実践力の育成、計画と観察、記録、自己評価、保育士の専門性と職業倫理について理解と実践ができる。	○		○	○	○
展開科目	CHS124101	保育実習Ⅲ	2	4	選択	保育士としての職業倫理を理解し、児童福祉施設等において保育士に求められる資質、能力、技術に照らし合わせて、自己の課題を明確化する。	○		○	○	○
展開科目	CHS124102	保育実践演習	2	4	選択	保育士として必要な専門的知識、技術、職業倫理観について振り返ることができる。保育実習後の自己課題に気づき、保育士に求められる資質・能力が何かを認識できる。	○	○	○	○	○
展開科目	SNE124115	特別支援教育実習	2	4	選択	教育実習をとおして、教育実習校の組織・教員間の協働意識・児童生徒の安全指導・保護者との連携等を理解することができる。	○		○	○	○
展開科目	SNE123117	特別支援教育実習(事後指導)	1	4	選択	特別支援学校の教育の概要について理解し、障害のある子どもの教育指導の在り方について基礎的な知識・技能・態度を身につけることができる。	○		○	○	○
展開科目	POL122120	日本政治史	2	4	選択	①近現代日本の政治外交史に関する基礎事実を理解することができる。 ②正確な基礎事実に基づいて日本政治外交史の展開を説明することができる。 ③現代日本政治外交の論点を歴史的に考察することができる。	○	○	○		
展開科目	HIS122122	日本文化史	2	4	選択	1. テーマに沿った文献や資料を提示することができる。 2. 文献を批判的に考察することができる。	○		○	○	
展開科目	ECH122123	日本経済史	2	4	選択	日本経済の歴史の全体像を把握し、何処に転換点があったのかを理解する。	○	○		○	
展開科目	SOC122121	社会思想史	2	4	選択	①ヨーロッパの社会思想に関する概念を理解し、説明することができる。 ②ヨーロッパ社会思想の歴史的な展開を説明することができる。 ③社会思想の概念を用いて現代社会を考察することができる。	○	○	○		
展開科目	ECH122124	西洋経済史	2	4	選択	①資本制の成立と展開がいかにして行われたのかを理解し、資本制の本質を理解する。 ②市場経済化の進展が歴史上、どのようになされたのかを理解し、市場経済とは何かを説明することができる。	○	○		○	
展開科目	LAW122132	国際法	2	4	選択	「国際社会の平和と安全」を維持するための国際法について理解を深め、更に高度な知識を得るための基礎をつくる。	○	○			
専門演習	SEM133145	専門演習ⅠA	1	3	必修						
専門演習	SEM133146	専門演習ⅠB	1	3	必修						
専門演習	SEM134147	専門演習ⅡA	1	4	必修						
専門演習	SEM134148	専門演習ⅡB	1	4	必修						
専門演習	THE134149	卒業論文	4	4	必修						
自由科目	EDU141150	教職論	2		課程必修	教師の役割や責務について、歴史・関係法規・保護者等の視点から考察し、教師の使命と責任並びに求められる教師像を理解し説明するとともに、テーマに即して、限られた時間内でレポートを記述できる。		○		○	○
自由科目	EDU141151	教育史	2		選択 (教職課程履修者は課程必修)	授業のテーマについて考え、根拠を示しながら自分の意見をまとめ、他者と意見交換をしたり発表したりすることができる。		○		○	○
自由科目	ESS142152	教育課程論	2		選択 (教職課程履修者は課程必修)	授業のテーマについて考え、根拠を示しながら自分の意見をまとめ、他者と意見交換をしたり発表したりすることができる。		○		○	○
自由科目	ESS143153	社会科・公民科教育法Ⅰ	2		課程必修	・社会福祉学の学科専攻領域をこえ、広く社会科学の専門性を理解し説明できる。 ・専門知をふまえて高等学校、中学校レベルの学習内容を抽出できる。 ・公民的資質の育成にもとづく分析説明ができる、教科学習内容の概念的枠組みを説明できる、教材研究に主体的な取り組みができる。 下記ルーブリックの合格最低レベル(C)、到達目標にとどまることのないよう留意する。相対性と絶対性を勘案するのでベストを尽くすこと。		○	○		○
自由科目	ESS143154	社会科・公民科教育法Ⅱ	2		課程必修	・社会福祉学の学科専攻領域をこえ、広く社会科学の専門性を理解し説明できる。 ・専門知をふまえて高等学校、中学校レベルの学習内容を抽出できる。 ・教科目標である公民的資質をふまえた分析説明ができる、教科学習内容の概念的枠組みを説明できる、教材研究に主体的な取り組みができる。 下記ルーブリックの合格最低レベル(C)、到達目標にとどまることのないよう留意する。相対性と絶対性を勘案するのでベストを尽くすこと。		○	○		○
自由科目	ESS143155	社会科・地理歴史科教育法Ⅰ	2		課程必修	実際に「社会科」「地理歴史科」の授業計画を作成することや教壇に立てるだけの最低限のスキルを身につけ、教材研究ができる。				○	○
自由科目	ESS143156	社会科・地理歴史科教育法Ⅱ	2		課程必修	実際に「社会科」「地理歴史科」の授業計画を作成することや教壇に立てるだけの最低限のスキルを身につけ、教材研究ができる。				○	○

自由科目	ESS143157	道徳教育の指導法	2	選択	①具体例(ビデオ、資料等)やディスカッション等を通じて、みずからの価値観や人生観、そして道徳観を確立するとともに、道徳教育の理想像とその方法論を形成する。 ②みずからの考えを明確に表現する能力やコミュニケーション能力を身につける。 ③現代社会が抱える問題点やその価値観・道徳観をしっかりと把握する。 ④過去の歴史を踏まえ、これからの時代に必要な価値観や道徳教育の全体像を構築する。	○		○	○
自由科目	ESS143158	特別活動の指導法	2	課程必修	本科目は、デザイン学科のDP<学修目標>1、2を達成するための科目である。 デザイン学科のDP<履修すべき科目と単位>1を達成するための科目である。特別活動の指導法について、教職を志す学生に特別活動の内容を理解させることを目的とする。特別活動とは学生生活における授業活動以外の全活動を指すものであり、学校の持つ意義をこの講義を通じて考える。	○	○	○	○
自由科目	ESS143159	視聴覚教育	2	選択	学生が視聴覚コンテンツ作成に必要な知的財産権を理解し情報を共有することができる。また、先進的で且つ実践的な視聴覚メディアを活用及びプレゼンテーション能力を養うことができる。	○	○	○	○
自由科目	ESS143160	生徒・進路指導論	2	選択	生徒指導・進路指導・キャリア教育の意義や原理及び今日的な課題、望ましい指導体制、家庭や関係機関との連携の在り方、主体的・対話的で深い学びを実現する指導の進め方を理解し、効果的な授業を実践することができる。		○		○
自由科目	SNE142161	特別な教育的ニーズの理解とその支援	2	課程必修(教職課程)	特別支援教育制度の概要と特別支援学校の教育課程並びに個別の教育支援計画の作成の意義や学習指導要領、特別支援教育コーディネーターの設置義務とその役割等、特別支援教育の推進について理解することができる。併せて、各障害の特性に即した自立活動の在り方について理解することができる。		○		○
自由科目	ESS143162	総合的な学習の時間の指導法	2	選択(教職課程履修者は課程必修)	総合的な学習の時間の意義や目標等をはじめ、指導計画の作成や指導と評価の考え方、実践上の留意点について理解できる。		○		○
自由科目	SNE144163	介護等体験指導	1	課程必修・選択	特別支援学校に在籍する児童生徒の特徴を知り、特別支援教育の意義を述べるとともに、社会福祉施設の利用者の特徴を知り、社会福祉施設の役割を述べることができる。		○		○
自由科目	ESS143164	学校インターシップ(学校体験活動)(3年)	1	必修	学校において一定量の体験活動を行うことにより、学校教育の実際を総合的に理解することができる。		○		○
自由科目	EDU143165	教育実習(事前・事後指導)	1	課程必修	「教育実習」の目的・意義を理解し、生徒の実態や教科の目標・特性に応じた学習指導案を作成することができる。				○
自由科目	EDU144166	教育実習 I	4	課程必修	中学校等での教育実習を経験することにより、教師として必要な最低限度の基礎的知識や技術を修得することができる。				○
自由科目	EDU144167	教育実習 II	2	課程必修	高等学校での教育実習を経験することにより、教師として必要な最低限度の基礎的知識や技術を修得することができる。				○
自由科目	EDU144168	教職実践演習(中・高)	2	課程必修	教員に求められる必要不可欠な資質能力、更に本学が掲げる教員養成理念に基づく必要な資質を身に付けることができる。				○